報道資料

くらしの中に
総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

令和８年１１月１８日



令和８年度総務大臣表彰受賞の行政相談委員が庄原市長に受賞報告

総務省行政相談センター
きくみみ広島

総務省中国四国管区行政評価局
行政相談課［担当：瀬戸］
電話：（082）228－6173
メール：cgk31@soumu.go.jp

行政相談委員とは

- 総務大臣から委嘱された民間有識者で、無報酬のボランティア
- 県内の市町に１人以上が配置（全国に約5,000人、広島県に137人(定員)を配置）
- 行政に関する相談を受け、担当窓口への連絡や相談先の案内等を実施

行政相談委員は、次のような活動を行っています。



広島県内の行政相談委員の活動は、こちらでご覧いただけます。

相談所での相談対応

役所や公民館で定期的に相談所を開設。地域のイベント会場などで不定期に相談所を開設することも。

行政相談出前講座

小中学校や高校に出向いて、行政相談の授業を行うとともに、児童生徒から通学路の危険な場所など相談も受け付け

行政相談懇談会

民生児童委員等の各種委員や高齢者サロン等の団体に行政相談をPRするとともに意見・要望を受け付け

行政相談パネル展

行政相談制度の仕組みや行政相談委員の改善事例を紹介するパネルを展示し、行政相談の利用促進を図るイベントの開催

行政相談委員総務大臣表彰とは

永年その職にあり、委員として活躍され、国民の行政に対する苦情の解決に多大な貢献をし、その功績が特に顕著である方を総務大臣が表彰するもの

広島県内の受賞者は３名 全国では100名

（江田島市担当/呉市担当/庄原市担当の３名）

本年**１０月５日**（月）に**受賞** 京王プラザホテル（東京都新宿区）で表彰式

庄原市担当の受賞委員がこのたび、

１１月３０日（月）１４：００に**庄原市**の**八谷（やたがい）市長**を**訪問**し、**受賞**を**報告**します。

受賞委員（庄原市担当）のご紹介/受賞理由



いのうえ　きよのり
井上　清憲

委員歴 **15年８月**
（2011年4月～）

相談所の開設

- 相談所を定期的に開設。
  相談を受け付け後、何度も積極的に現地確認等を行うなど、熱意をもって相談対応に取り組んでいる。
- 地域まつりでも、広報活動・相談所開設を実施



「急カーブの道路で事故が起きて危険」との相談を受け、現地確認し、市に連絡した結果、減速帯等の設置につながった例などあり

小学校での出前教室

- 平成29年度から毎年、小学校での出前教室を開催（これまでの開催回数は11回）



